

# 業 務 棚 卸 表 (総括表)

記載例

年度	平成15年度	作成日	平成15年2月5日
所属名	環境部	生活環境課	
所属コード	015025	作成者	

総合計画と対応させるため、マトリクス予算表の大柱、中柱のコード、項目の内容を記入してください。

上位目的・任務目的、成果・活動指標、実績、目標(目標年度)、困難度は、業務棚卸表の基本表と同じ内容を記入してください。

総括表は、下位の手段の記述を省いて基本的な作戦構造と作戦に要する投入資源を示した表である。なお、この記載例の内容は、見本用として作成したもので、実際のものではありません。

総合計画	柱	コード	項目の内容
	大柱	10	豊かな環境が実感できるまちづくり
	中柱	25	快適な生活を支えるまちづくり

	成果・活動指標	実績(平成13年度)	実績(平成14年度)	目標(目標年度)	困難度	業務割合
上位目的	よい環境の中で市民が暮らす	市民アンケートによる満足度調査	—	—	A	
任務目的	ごみ減量の推進	最終処分量	34,492t	30,000t	25,000t(H15)	B 100%

大分類(業務コード2桁レベル)の業務のみ記入してください。なお、業務コードは、その手段の優先順位の高いものからの業務順とする。

業務2桁レベルの手段を達成するために投入される予算事業(予算要求表事業一覧表・小分類)をひとまとまりとして、優先順位の高いものから記述し、小計を入れてください。

基本表から業務コード2桁レベルの手段の活動指標、実績(平成14年度)、目標(目標年度)、困難度、業務割合を転記する。目的達成に必要な手段の指標や目標は、総括表でも把握できるようにするためである。

総括表における予算額は、枠配分経費については配分額以内とする。部内調整後も配分額に収まらない場合、戦略会議で調整を図るが、その場合も総括表は配分額以内で記述し、枠超過要求分は、別途様式の資料を作成する。戦略会議の調整により予算額が内定されれば当該内定額に置き換える。

任務目的が2つ以上ある場合は合計が100%となるよう設定してください。	
シート名	業務割合
Sheet1	100%
合計	100%

総労働時間数	36,096
所属正職員人数	16
〃(管理職を除く)	14
年間所定労働時間数	1,968
所属平均時間外数(月平均)	10.0
所属平均年休・夏特日数	5.0
全嘱託職員労働時間数	1,968
全臨時職員労働時間数	1,600

業務コード	目的達成に必要な主な手段	活動指標	実績(平成14年度)			目標(目標年度)		困難度	業務割合	備考
		事業名(小分類)	枠配分対象事業	H14年度予算額(千円)	H15年度予算額(千円)	差引増減	H15年度一般財源			
2桁										
01	排出抑制の推進	総ごみ量 - (焼却灰 - 再生収集量)		100,981t		100,000t		B	20%	H15年度予算額の財源内訳のうち一般家庭ごみ収集の有料化を
		集団回収活動奨励費補助金		20,500		20,500	0	10,250		<新・行革大綱第2次実施計画項目目及総合計画推進計画事業を簡易書きで記入してください。(業務棚卸表の基本表備考欄での記入はやめ、総括表に記入する。)>
		粗大ごみ戸別収集事業費	改	85,540		80,000	5,540	40,000		
		生ごみ処理機購入費補助金		16,000		16,000	0	8,000		
		生ごみ減量等推進審議会委員		567		567	0	567		
		生ごみ10%減量キャンペーン事業		0		800	800	800		
		生ごみ減量推進事業費		0		5,000	5,000	5,000		
		<b>小計</b>		<b>122,607</b>		<b>122,867</b>	<b>260</b>	<b>64,617</b>	<b>4%</b>	
02	分別の推進	再生可能物処理事業費		486,000		480,000	6,000	336,000		<総合計画第2次推進計画事業> ・ 北部墓地公園用地取得事業 ・ 南部埋立処分場環境整備事業 ・ ごみの減量、リサイクルの推進事業 ・ 都市美化事業 ・ 粗大ごみ戸別有料収集事業
		有害ごみ処理委託事業費		12,782		12,782	0	12,786		
		不用乾電池広域回収処理連絡会負担金		232		232	0	232		
		資源リサイクルセンター用地取得事業費		18,560		18,560	0	15,000		
		資源リサイクルセンター用地取得事業費(ごみ10%減量キャンペーン事業費)		0		0	0	0		
		ごみ分別奨励事業費		100		0	100	100		
		<b>小計</b>		<b>517,674</b>		<b>511,574</b>	<b>6,100</b>	<b>364,118</b>	<b>0%</b>	
03	効率的な収集	収集単価		17,343円/t		15,832円/t (H15)		A	15%	
		ごみ処理施設管理運営費		47,411		47,411	0	47,411		
		ごみ収集車両管理費		13,959		13,959	0	13,959		
		ごみ収集車両整備事業費		52,700		52,700	0	52,700		
		ごみ転送等委託事業費		1,500		1,700	200	1,700		
		<b>小計</b>		<b>115,570</b>		<b>115,770</b>	<b>200</b>	<b>115,770</b>	<b>4%</b>	

1つの予算事業が2つ以上の業務コード2桁レベルの手段に投入される場合、主たる手段に事業名と予算を計上し、従たる手段は事業名のみ( )書きで再掲する。

新・行革大綱実施計画項目目及総合計画推進計画事業を簡易書きで記入してください。(業務棚卸表の基本表備考欄での記入はやめ、総括表に記入する。)

業務コード	目的達成に必要な主な手段	事業名(小分類)	枠配分 対象事業	H14年度予算額 (千円)	H15年度予算額 (千円)	差引増減	H15年度一般財源 (千円)	H15年度 予算額割合	備考
2桁									
04	適正な処理(工場)	排ガス規制値の達成	達成		達成(H15)		B	10%	
		清掃工場管理運営費	改	446,432	400,000	46,432	400,000		
		清掃工場整備事業費		5,400	5,400	0	5,400		
		清掃工場環境整備事業費		4,870	4,870	0	4,870		
		その他事務費		0	1,500	1,500	1,500		
		廃棄物処理センター整備事業費負担金		109,286	109,286	0	109,286		
		汚染負荷量賦課金負担金		3,180	3,180	0	3,180		
		<b>小計</b>		<b>569,168</b>	<b>524,236</b>	<b>44,932</b>	<b>524,236</b>	<b>18%</b>	
05	適正な処理(埋立処分場)	地元との協定水質達成	達成		達成(H15)		B	15%	
		埋立処分場管理運営費		100,475	100,000	475	100,000		
		埋立処分場整備事業費		43,000	43,000	0	43,000		
		埋立処分場環境整備事業費		21,209	22,000	791	22,000		
		粗大ごみ解体選別事業(緊急雇用創出)		10,244	10,244	0	10,244		
		内山町給水工事負担金		3,474	3,474	0	3,474		
		<b>小計</b>		<b>178,402</b>	<b>178,718</b>	<b>316</b>	<b>178,718</b>	<b>6%</b>	
06	地域の美化推進	不法投棄者等への指導件数	60件		70件(H15)		B	10%	
		都市美化事業費		14,014	13,000	1,014	10,000		
		<b>小計</b>		<b>14,014</b>	<b>13,000</b>	<b>1,014</b>	<b>10,000</b>	<b>0%</b>	
90	内部業務	内部的業務	-		-		B	10%	
		負担金・補助金		810	810	0	810		
		四日市市清港会事業費補助金		230	230	0	230		
		全国都市清掃会議負担金他							
		<b>小計</b>		<b>1,040</b>	<b>1,040</b>	<b>0</b>	<b>1,040</b>	<b>0%</b>	
		その他		30,271	30,271	0	30,271		
		廃棄物処理施設整備基金積立金		6,121	6,000	121	6,000		
		清掃総務一般管理経費							
		<b>小計</b>		<b>36,392</b>	<b>36,271</b>	<b>121</b>	<b>36,271</b>	<b>1%</b>	
		人件費		1,305,443	1,305,443	0	1,305,443		
		一般職給		35,279	35,279	0	35,279		
		再任用職給		20,622	20,622	0	20,622		
		嘱託職給							
		<b>小計</b>		<b>1,361,344</b>	<b>1,361,344</b>	<b>0</b>	<b>1,361,344</b>	<b>48%</b>	
		<b>中計</b>		<b>1,398,776</b>	<b>1,398,655</b>		<b>1,398,655</b>	<b>49%</b>	
		<b>合計</b>		<b>2,916,211</b>	<b>2,864,820</b>	<b>51,391</b>	<b>2,656,114</b>	<b>100%</b>	

H15年度予算額全体に対する業務コード2桁レベルの手段で束ねた予算額の割合を記入する。

内部業務には、負担金・補助金、その他(一般管理経費)、人件費等が含まれるため、それぞれの小計をまとめて集計し中計とし、H15年度予算(要求)額全体に対するその割合を記入する。